

2012年3月 環境技術研究所設立キックオフイベント

# 環境技術で確かな未来を！

## ～環境技術研究所の挑戦～

### 環境技術研究所の挑戦 ～災害対策・復興技術シーズ紹介～

定員  
50名

開催日 10月18日(木) 10:00～12:00

会場 学術研究都市 体育館

講演者 【講演1】「多機能盛土による放射性物質汚染土壌・廃棄物等の隔離・保管」  
大石 徹 (日鉄環境エンジニアリング株式会社 環境テクノ事業部環境コンサル部 課長)

●講演内容

放射性物質汚染土壌・廃棄物等の隔離・保管技術として開発を進めている「多機能盛土R型」の機能の概要と福島県内で実際の放射性物質汚染汚泥を用いて実施した実証実験結果についてその概要を述べる。

【講演2】「災害対策技術:新しい防災技術の開発に向けて」

山本 郁夫 (北九州市立大学国際環境工学部 機械システム工学科 教授)

●講演内容

災害対策技術の重要性は国内外で増しており、一刻も早い防災技術の開発と適用が望まれている。本講演では、これまでに開発してきた「海と空の防災技術」に関する紹介と陸上も含めた今後の総合的展開法について述べる。

【講演3】「改質フライアッシュスラリーを使用した低炭素コンクリートによる  
災害復興用建築材料の開発」

高巢 幸二 (北九州市立大学国際環境工学部 建築デザイン学科 准教授)

●講演内容

震災がれきやフライアッシュをそのままコンクリートに混入しようとしても強度発現性および耐久性に問題が生じる。ここでは低品質なフライアッシュの未燃カーボン除去による改質方法と建設廃材等の廃棄物から製造された低炭素コンクリートの特性について述べる。

**セミナーの聴講は、事前のお申し込みが必要です。**

お申し込み先

<http://fair.ksrp.or.jp/seminar/days2.html>

【お問い合わせ先】

北九州市立大学 環境技術研究所  
北九州市立大学 事務局 企画管理課 (担当: 國)  
TEL: 093-695-3311 FAX: 093-695-3368  
E-mail: m-kuni@kitakyu-u.ac.jp

